

公表:令和6年 2月 5日

事業所名 児童発達支援・放課後等デイサービスコニニ 保護者等数(児童数) 27 回収数 20 割合 74%

| | | チェック項目 | はい | どちらともいえない | いいえ | わからない | ご意見 | ご意見を踏まえた対応 |
|----------|---|---|----|-----------|-----|-------|--|--|
| 環境・体制整備 | ① | 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか | 20 | | | | | |
| | ② | 職員の配置数や専門性は適切であるか | 16 | 2 | | 2 | ・今年度も職員の入れ替わりが激しかった。その為、経験の浅い方が多く少し不安だった。また、子供が落ち着かなかった。 ・職員数は少ないと思います。先生が1人お休みするとギリギリになるのかな、と感じます。 | 職員の募集を行っている |
| | ③ | 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか | 19 | | | 1 | | |
| | ④ | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか | 19 | | | 1 | ・清潔は保たれていますが活動場所の湿度が20%になっており、集団で過ごす時風邪が蔓延するのでは、と心配になります。 | 加湿器を設置しているが、療育中に児童が触ってしまうときはしまっている。喚起や加湿を行っていく |
| 適切な支援の提供 | ⑤ | 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか | 20 | | | | ・親の不安や、意見など定期的に面談し話し合い取り入れてくれた。事細かに書面だけで子供の特徴がわかりやすいものになっていた。 | |
| | ⑥ | 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか | 20 | | | | | |
| | ⑦ | 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか | 20 | | | | | |
| | ⑧ | 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか | 18 | 1 | | 1 | ・いつも新しいものが取り入れられていて子供自身が楽しんで取り組んでいた。 | |
| | ⑨ | 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか | 2 | 4 | 2 | 12 | ・幼稚園に通っているため個人的にはあるが、事業所での活動としての機会はない | |
| | ⑩ | 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか | 20 | | | | | |
| | ⑪ | 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がされたか | 19 | | | 1 | ・毎回とても丁寧に説明してもらっている | |

| | | | | | | | | |
|----------|---|---|----|---|----|---|---|--------------|
| 保護者への説明等 | ⑫ | 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか | 11 | 2 | | 7 | ・いつも親身になってくださり助かりました。 | |
| | ⑬ | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、共通理解ができていますか | 20 | | | | | |
| | ⑭ | 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか | 20 | | | | ・いつもの確な、明確な答えを出してくださいました。寄り添ってください感謝しています ・日頃の困り事を相談し、どのように対応したらいいのかを教えてください有り難い | |
| | ⑮ | 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか | 2 | 2 | 10 | 6 | | |
| | ⑯ | 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか | 18 | 1 | | 1 | | |
| | ⑰ | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか | 19 | 1 | | | | |
| | ⑱ | 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか | 19 | | | 1 | | |
| | ⑲ | 個人情報の取扱いに十分注意されているか | 19 | | | 1 | | |
| 非常時の対応 | ⑳ | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか | 14 | 2 | | 4 | | |
| | ㉑ | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか | 12 | 1 | | 7 | ・訓練はしているようですがまだ我が子が行ったことはないです。 | 小集団療育で行っています |
| 満足度 | ㉒ | 子どもは通所を楽しみにしているか | 18 | 2 | | | ・ココに通い出してから明日はココだよ～と伝えるとやった～！と楽しみにして帰ってきた後も楽しかったよと伝えてくれます。 ・とても楽しみにしています！ | |
| | ㉓ | 事業所の支援に満足しているか | 20 | | | | | |

◎ この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

公表:令和6年 2月 5日

事業所名 児童発達支援・放課後等デイサービスコニ

| | | チェック項目 | はい | どちらともいえない | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標 |
|----------|---|---|----|-----------|-----|----------------------------------|--------------------------|
| 環境・体制整備 | ① | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | 4 | | | | |
| | ② | 職員の配置数は適切であるか | 2 | 1 | 1 | | 職員の募集を行っている |
| | ③ | 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか | 4 | | | ロードヒーティングが良い | |
| | ④ | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか | 4 | | | 子どもだけでなく、保護者や職員が利用するところも毎日清掃している | |
| 業務改善 | ⑤ | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか | 4 | | | | |
| | ⑥ | 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | 4 | | | | |
| | ⑦ | 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | 4 | | | | |
| | ⑧ | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | 2 | 2 | | | |
| | ⑨ | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | 4 | | | | |
| 適切な支援の提供 | ⑩ | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか | 4 | | | | |
| | ⑪ | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | 4 | | | | |
| | ⑫ | 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか | 4 | | | | |
| | ⑬ | 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか | 4 | | | | |

| | | | | | | | |
|--------------------------|---|---|---|---|---|----------------------|--|
| | ⑭ | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 4 | | | 色々な意見を出し合って参考になっている | |
| | ⑮ | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | 4 | | | 飽きないように内容を工夫している | |
| | ⑯ | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか | 4 | | | | |
| | ⑰ | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | 4 | | | 毎回、入念な打ち合わせを元に支援している | |
| | ⑱ | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | 4 | | | | |
| | ⑲ | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | 4 | | | | |
| | ⑳ | 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか | 4 | | | | |
| 関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携 | ㉑ | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | 4 | | | | |
| | ㉒ | 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか | 3 | 1 | | | |
| | ㉓ | (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか | | | | | |
| | ㉔ | (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか | | | | | |
| | ㉕ | 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか | 4 | | | | |
| | ㉖ | 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか | 1 | 3 | | | |
| | ㉗ | 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | 4 | | | | |
| | ㉘ | 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか | 1 | 1 | 2 | | |

| | | | | | | | |
|------------|---------|---|--|---|---|----------------------------|--|
| | ②⑨ | (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども子育て会議等へ積極的に参加しているか | 1 | 2 | 1 | | |
| | ③⑩ | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | 4 | | | 送迎で伝えられない方にも記録を送り、情報共有している | |
| | ③⑪ | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか | 2 | 2 | | | |
| 保護者への説明責任等 | ③⑫ | 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | 4 | | | | |
| | ③⑬ | 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか | 4 | | | | |
| | ③⑭ | 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | 4 | | | | |
| | ③⑮ | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | 1 | 3 | | | |
| | ③⑯ | 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 4 | | | | |
| | ③⑰ | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | 4 | | | | |
| | ③⑱ | 個人情報の取扱いに十分注意しているか | 4 | | | 鍵付きロッカーに保管している | |
| | ③⑲ | 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | 4 | | | | |
| | ④① | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか | 1 | 1 | 2 | | |
| | 非常時等の対応 | ④① | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか | 4 | | | |
| ④② | | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | 4 | | | 年齢に合わせたわかりやすい訓練を行っている | |
| ④③ | | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか | 3 | 1 | | | |

| | | | | | | |
|----|---|---|---|--|--|--|
| ④④ | 食物アレルギーのある子どもについて、示書に基づく対応がされているか 医師の指示に基づく対応がされているか | 3 | 1 | | | |
| ④⑤ | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | 4 | | | | |
| ④⑥ | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | 4 | | | | |
| ④⑦ | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか | 4 | | | | |

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

公表:令和6年 2月 5日

事業所名 児童発達支援・放課後等デイサービスこニ 保護者等数(児童数) 5 回収数 2 割合 40%

| | | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | わからない | ご意見 | ご意見を踏まえた対応 |
|----------|---|--|----|---------------|-----|-------|---|------------|
| 環境・体制整備 | ① | 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか | 2 | | | | | |
| | ② | 職員の配置数や専門性は適切であるか | 2 | | | | | |
| | ③ | 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか | | 1 | | 1 | | |
| 適切な支援の提供 | ④ | 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか | 2 | | | | | |
| | ⑤ | 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか | 2 | | | | | |
| | ⑥ | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか | | 1 | | 1 | 当該サービスに毎日通っていないので、交流は他の日に行われています。そのため機会の確保は望んでいません。 | |
| 保護者への説明等 | ⑦ | 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか | 2 | | | | | |
| | ⑧ | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか | 1 | 1 | | | 保護者が送迎する機会が少なく、保護者が記入する連絡帳もないため、負担が少なく助かっていますが、学校でのエピソードをサービス事業者に伝え忘れてしまうことがあります。 | |
| | ⑨ | 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか | 2 | | | | | |
| | ⑩ | 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか | | | 1 | 1 | | |
| | ⑪ | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 1 | | | 1 | | |
| | ⑫ | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか | 2 | | | | | |
| | ⑬ | 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか | 2 | | | | | |
| | ⑭ | 個人情報に十分注意しているか | 2 | | | | | |

| | | | | | | | |
|---------|---|---|---|--|--|--|--|
| 非常時等の対応 | ⑮ | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか | 2 | | | | |
| | ⑯ | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか | 2 | | | | |
| 満足度 | ⑰ | 子どもは通所を楽しみにしているか | 2 | | | | |
| | ⑱ | 事業所の支援に満足しているか | 2 | | | | |

◎ この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

公表:令和6年 2月 5日

| | | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点を踏 まえた改善内容又は改善 目標 |
|----------------------|---|---|----|---------------|-----|-------------------------|----------------------------------|
| 環境・ 体制整備 | ① | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で 適切であるか | 4 | | | | |
| | ② | 職員の配置数は適切であるか | 4 | | | | |
| | ③ | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配 慮が適切になされているか | 4 | | | ロードヒーティング | |
| 業務改 善 | ④ | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標 設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか | 4 | | | | |
| | ⑤ | 保護者等向け評価表を活用する等によりアン ケート調査を実施して保護者等の意向等を把握 し、業務改善につなげているか | 4 | | | | |
| | ⑥ | この自己評価の結果を、事業所の会報やホー ムページ等で公開しているか | 4 | | | | |
| | ⑦ | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務 改善につなげているか | 3 | 1 | | | |
| | ⑧ | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を 確保しているか | 4 | | | | |
| 適切 な支 援の 提供 | ⑨ | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者の ニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後 等デイサービス計画を作成しているか | 4 | | | | |
| | ⑩ | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化 されたアセスメントツールを使用しているか | 4 | | | | |
| | ⑪ | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 4 | | | | |
| | ⑫ | 活動プログラムが固定化しないよう工夫している か | 4 | | | 子どもに合わせたプロ グラムになっている | |
| | ⑬ | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細 やかに設定して支援しているか | 3 | 1 | | 時間の都合上、難しい ところがある | |
| | ⑭ | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を 適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を 作成しているか | 4 | | | | |
| | ⑮ | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その 日行われる支援の内容や役割分担について確 認しているか | 4 | | | 毎回、入念に行っている | |

| | | | | | | | |
|--------------------------|----|--|---|---|---|-----------|--|
| | ⑩⑥ | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | 4 | | | | |
| | ⑩⑦ | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | 4 | | | | |
| | ⑩⑧ | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか | 4 | | | | |
| | ⑩⑨ | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか | 4 | | | | |
| 関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携 | ⑩⑩ | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | 4 | | | | |
| | ⑩⑪ | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか | 3 | 1 | | | |
| | ⑩⑫ | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | | | | | |
| | ⑩⑬ | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | 3 | 1 | | | |
| | ⑩⑭ | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | 1 | 3 | | 卒業生がまだいない | |
| | ⑩⑮ | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | 4 | | | | |
| | ⑩⑯ | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか | 1 | 1 | 2 | | |
| | ⑩⑰ | (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか | 1 | 2 | 1 | | |
| | ⑩⑱ | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | 4 | | | | |
| | ⑩⑲ | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | 1 | 3 | | | |

| | | | | | | | |
|------------|----|---|---|---|--|--|--|
| 保護者への説明責任等 | ③⑩ | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | 4 | | | | |
| | ③⑪ | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | 4 | | | | |
| | ③⑫ | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | 1 | 3 | | | |
| | ③⑬ | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 3 | 1 | | | |
| | ③⑭ | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | 4 | | | | |
| | ③⑮ | 個人情報に十分注意しているか | 4 | | | | |
| | ③⑯ | 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | 4 | | | | |
| | ③⑰ | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか | 1 | 3 | | | |
| 非常時等の対応 | ③⑱ | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | 4 | | | | |
| | ③⑲ | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | 4 | | | | |
| | ④⑰ | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | 4 | | | | |
| | ④⑱ | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | 3 | 1 | | | |
| | ④⑲ | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | 3 | 1 | | | |
| | ④⑳ | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | 4 | | | | |

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。